

ちゅうなん

No.68 令和5年4月～6月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **316社**(回答率96.6%)

県南西部 119社

県中南部 197社

今期
の
実績

業況判断D.I.は△10.8(前期比△4.1)と2期続いた回復が止まる!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△10.8と前期に比べ4.1ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△16.0(前期比△5.8)、県中南部が△7.7(同△3.1)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△16.8(前期比△3.2)と低下するなか、原材料・仕入価格は62.3(同△4.4)と上昇が継続し、収益については△19.8(同+7.6)とマイナス域ながら改善に向かっています。設備投資実施企業の割合は11.1%。なお、設備の状況は△1.0(同+3.9)と、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△21.6(同+0.4)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は2.6(前期比+0.5)と概ね前期並みとなり、原材料・仕入価格は48.9(同△1.1)と上昇が継続するなか、収益については△4.1(同+1.0)とマイナス域ながら改善に向かっています。設備投資実施企業の割合は8.9%。なお、設備の状況は△1.3(同+3.9)と、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△10.8(同+2.6)と、製造業を除く全業種で不足感がみられます。

来期
の
見通し

予想業況判断D.I.は△12.0(今期比△1.2)と厳しさは続く見通し!

来期の業況判断D.I.は、△12.0と今期に比べ1.2ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.4(今期比△1.4)、県中南部△8.8(同△1.1)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

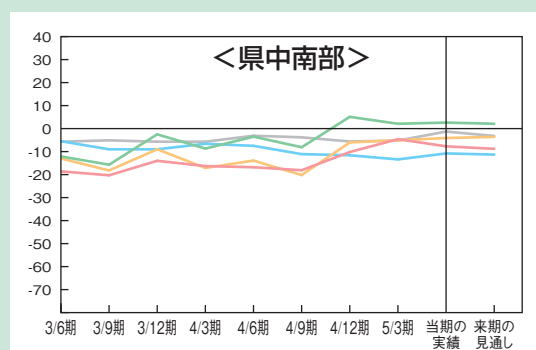
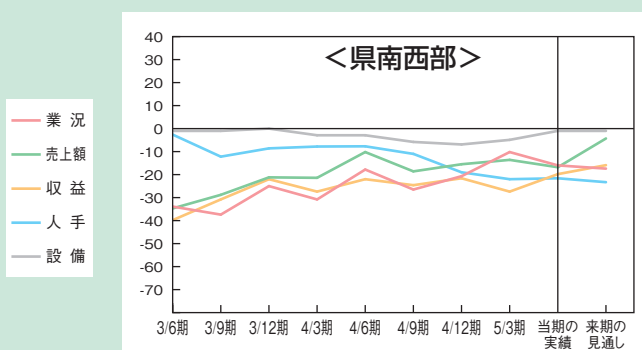
■県南西部

売上額は△4.3(今期比+12.5)、収益についても△15.9(同+3.9)と、ともにマイナス域ながら改善に向かう見通しです。業況は卸・小売業、建設業、不動産業で今期より低下する見通しです。

■県中南部

売上額は2.1(今期比△0.5)、収益については△3.6(同+0.5)と、ともに概ね今期並みとなる見通しです。業況は建設業、不動産業で今期より低下する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
23.7

予想業況判断D.I.
△16.9

回答企業 59社 (回答率95.2%)
県南西部 20社 / 県中南部 39社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△45.0(前期比△26.0)と厳しさが増す!

各D.I.は、売上額△50.0(前期比△26.2)と低下するなか、収益については△31.6(同+6.5)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は84.2(同+14.2)と上昇するなか、販売価格については△10.5(同△10.5)と低下しています。人手過不足は△20.0(同△5.7)と不足感が増す一方、前期比残業時間は△25.0(同△39.3)と減少を示しています。設備の状況は5.0(同△4.5)と過剰感が残り、設備投資実施企業割合は0.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△35.0(今期比+10.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△40.0(今期比+10.0)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益については△38.9(同△7.3)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は73.7(同△10.5)と上昇が継続する見通しとなり、販売価格については10.5(同+21.0)とプラスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.6%です。

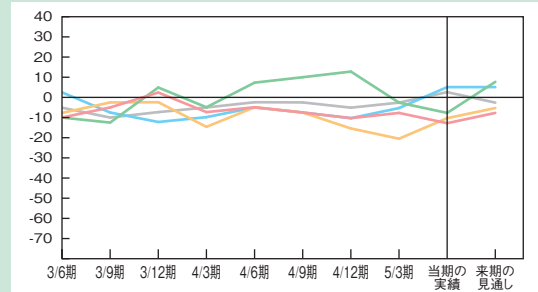
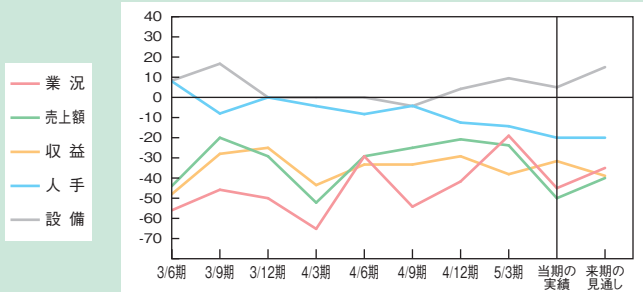
■県中南部

業況判断D.I.は△12.8(前期比△5.1)とマイナス域続く!

各D.I.は、売上額△7.7(前期比△5.1)と低下するなか、収益については△10.3(同+10.2)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は64.1(同±0.0)と上昇が継続し、販売価格についても18.4(同+7.9)と上昇しています。人手過不足は5.1(同+10.4)と過剰に転じ、前期比残業時間は△10.3(同△7.7)と減少を示しています。設備の状況は2.6(同+5.2)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は16.2%です。

予想業況判断D.I.は△7.7(今期比+5.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.7(今期比+15.4)とプラスに転じる見通しとなり、収益については△5.3(同+5.0)とマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は53.8(同△10.3)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても15.8(同△2.6)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。



卸・小売業

業況判断D.I.
△14.6

予想業況判断D.I.
△16.0

回答企業 82社 (回答率100.0%)
県南西部 39社 / 県中南部 43社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△12.8(前期比△10.2)と厳しさを戻す!

各D.I.は、売上額△17.9(前期比+11.0)、収益についても△24.3(同+8.1)と、ともにマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は66.7(同△12.2)と上昇が継続し、販売価格については47.4(同△6.7)とプラスを維持しています。人手過不足は△28.9(同+5.3)と不足を示す一方、前期比残業時間は△2.7(同△2.7)と減少を示しています。設備の状況は△2.8(同+5.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△18.4(今期比△5.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.1(今期比+12.8)とマイナス域ながら改善に向かう見通しとなるなか、収益については△24.3(同±0.0)と今期並みとなる見通しです。原材料・仕入価格は63.2(同△3.5)、販売価格についても44.7(同△2.7)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。

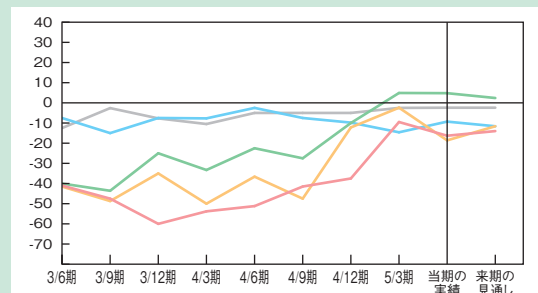
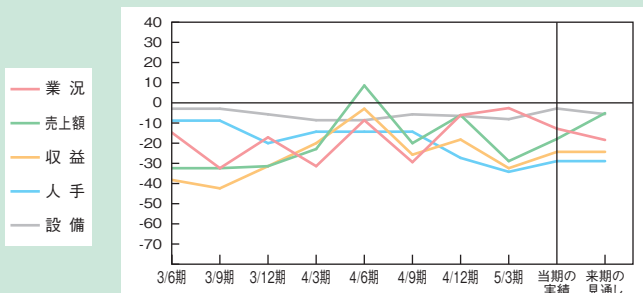
■県中南部

業況判断D.I.は△16.3(前期比△6.8)と5期続いた回復が止まる!

各D.I.は、売上額4.8(前期比△0.1)と概ね前期並みとなるなか、収益については△18.6(同△16.2)と低下しています。原材料・仕入価格は72.1(同+5.4)と上昇し、販売価格についても41.9(同△10.5)とプラスを維持しています。人手過不足は△9.3(同+5.3)と不足を示す一方、前期比残業時間は△2.3(同+2.6)と減少を示しています。設備の状況は△2.4(同+0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.1%です。

予想業況判断D.I.は△14.0(今期比+2.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.4(今期比△2.4)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については△11.6(同+7.0)とマイナス域ながら改善に向かう見通しとなっています。原材料・仕入価格は58.1(同△14.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても34.9(同△7.0)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.8%です。



サービス業

業況判断D.I.
△10.5

予想業況判断D.I.
△8.9

回答企業 58社(回答率98.3%)
県南西部 22社 / 県中南部 36社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△27.3(前期比±0.0)とマイナス域にて停滞!

各D.I.は、売上額△13.6(前期比△4.1)と低下するなか、収益については△18.2(同+5.6)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は45.5(同△9.0)と上昇が継続するなか、販売価格についても18.2(同+18.2)と上昇しています。人手過不足は△22.7(同±0.0)と不足が続く一方、前期比残業時間は△4.8(同+4.7)と減少が和らぎます。設備の状況は0.0(同+4.5)と適正を示し、設備投資実施企業割合は25.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△23.8(今期比+3.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.8(今期比+18.4)とプラスに転じる見通しとなるなか、収益についても0.0(同+18.2)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は52.4(同+6.9)、販売価格についても19.0(同+0.8)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。

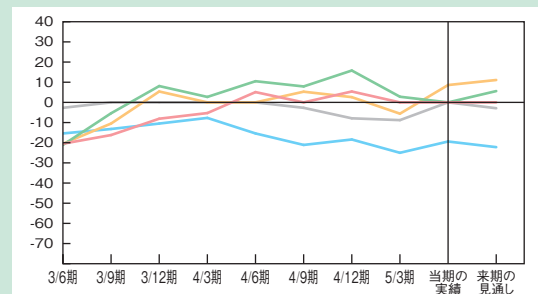
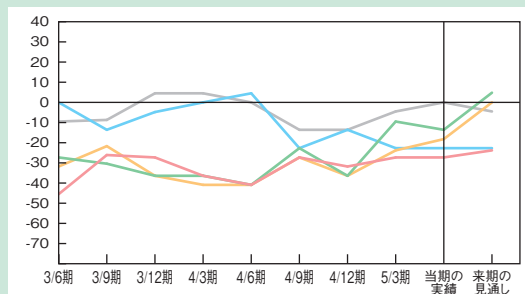
■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比±0.0)と5期連続マイナス回避!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△2.8)と低下し、収益については8.6(同+14.2)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は30.0(同△4.4)と上昇が継続し、販売価格についても11.8(同+6.1)と上昇しています。人手過不足は△19.4(同+5.6)と不足を示し、前期比残業時間は2.8(同+5.6)と増加を示しています。設備の状況は0.0(同+8.8)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.6(今期比+5.6)、収益についても11.1(同+2.5)と、ともに上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は29.0(同△1.0)と上昇が継続する見通しであり、販売価格についても8.6(同△3.2)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



建設業

業況判断D.I.
△6.1

予想業況判断D.I.
△12.7

回答企業 66社(回答率94.3%)
県南西部 24社 / 県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△8.3(前期比△4.0)とマイナス域続く!

各D.I.は、売上額△12.5(前期比△20.8)とマイナスに転じ、収益についても△29.2(同±0.0)とマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は70.8(同△8.4)と上昇が継続するなか、販売価格についても13.0(同+0.5)と上昇しています。人手過不足は△20.8(同△3.4)と不足感が増す一方、前期比残業時間は△12.5(同△8.0)と減少を示しています。設備の状況は△4.2(同+8.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△13.0(今期比△4.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.5(今期比+17.0)とプラスに転じる見通しであり、収益についても△17.4(同+11.8)とマイナス域ながら改善に向かう見通しです。人手過不足は△29.2(同△8.4)と不足感が増し、設備投資実施予定企業割合は4.8%です。

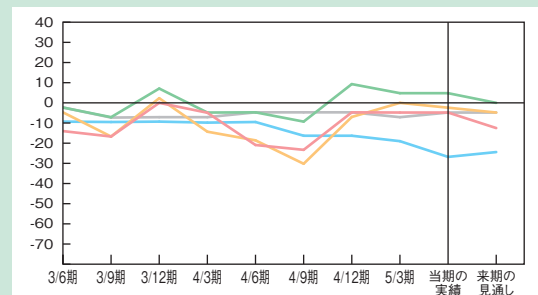
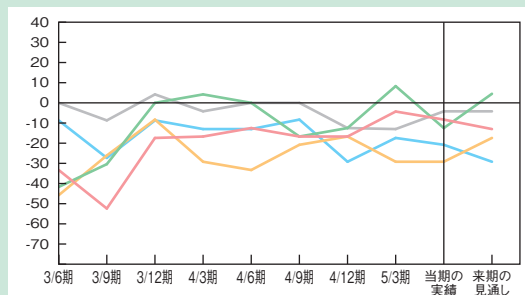
■県中南部

業況判断D.I.は△4.8(前期比±0.0)と足踏み状態が続く!

各D.I.は、売上額4.8(前期比±0.0)とプラスを維持し、収益については△2.4(同△2.4)と低下しています。原材料・仕入価格は50.0(同△4.8)、販売価格についても17.1(同△5.4)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△26.8(同△7.8)と不足感が増し、前期比残業時間は2.4(同△2.4)と増加を示しています。設備の状況は△4.8(同+2.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%です。

予想業況判断D.I.は△12.5(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△4.8)と上昇が止まる見通しとなるなか、収益についても△4.8(同△2.4)と低下する見通しです。人手過不足は△24.4(同+2.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は9.5%です。



不動産業

業況判断D.I.
3.9

予想業況判断D.I.
△2.0

回答企業 51社 (回答率94.4%)
県南西部 14社 / 県中南部 37社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は21.4(前期比+21.4)と大きくプラスへ!

各D.I.は、売上額21.4(前期比+21.4)、収益についても21.4(同+21.4)と、ともに上昇しています。仕入価格は20.0(同+10.0)と上昇し、販売価格についても8.3(同±0.0)と上昇が継続しています。資金繰りについては0.0(同△14.3)と変化がありません。人手過不足は0.0(同+7.1)と不足が解消し、前期比残業時間については0.0(同△16.7)と変化がないことを示しています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は15.4(今期比△6.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額21.4(今期比±0.0)、収益についても14.3(同△7.1)と、ともにプラスを維持する見通しです。仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇が継続する見通しとなるなか、販売価格については0.0(同△8.3)と上昇が止まる見通しです。

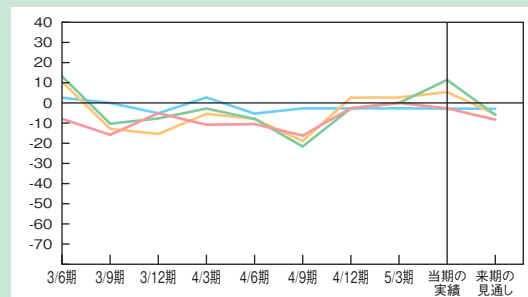
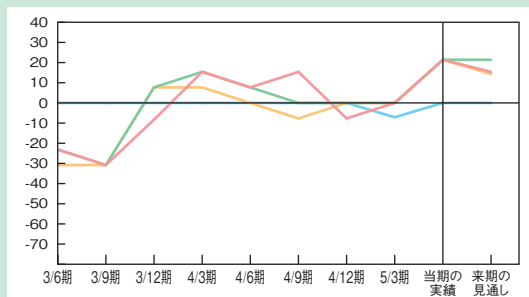
■県中南部

業況判断D.I.は△2.7(前期比△2.7)と再びマイナス域へ!

各D.I.は、売上額11.4(前期比+11.4)、収益についても5.4(同+2.7)と、ともに上昇しています。仕入価格は17.6(同△5.3)、販売価格についても5.6(同△13.8)と、ともに上昇が継続しています。資金繰りについては△2.7(同△2.7)とマイナスに転じています。人手過不足は△2.8(同△0.1)と不足を示し、前期比残業時間については0.0(同+5.4)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△8.3(今期比△5.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.9(今期比△17.3)、収益についても△5.6(同△11.0)と、ともにマイナスに転じる見通しです。仕入価格は18.2(同+0.6)、販売価格についても8.6(同+3.0)と、ともに上昇する見通しです。



調査員のコメントから

- コロナ禍以降、売上の減少が続いており、回復の見通しはなく、運転資金が不足している。人手不足で求人を出しているが、問い合わせもなく現状の人員でまかなっている。(南西部・物流機器製造業)
- 物価高騰により仕入価格が上がった。販売価格について価格転嫁を行った。(中南部・電気メッキ加工業)
- 仕入価格が毎月上昇している。特に仕入しているプラスチックの価格が上がっている。仕入の丸太の価格については、一時期の木材の価格高騰は落ち着きを見せているものの、価格の低下はわずかである。輸送にかかる経費としてガソリンの価格が上昇していることの影響も大きい。(南西部・木材、建材卸売業)
- 客単価、売上ともに前年より増加。配送での客単価が特に高い。(中南部・コンビニエンスストア)
- 新型コロナウイルス感染症の規制が解除され、宴会の予約が少しずつ入るようになってきた。(南西部・食堂、旅館業)
- 組合のホームページを見て来店するお客さまが増えているとのこと(新規顧客)。既存のお客さまはリモートやコロナにより来店周期が伸びてきているとのこと。(南西部・理容業)
- 特殊赤外線カメラで漏水調査が可能となり、売上に貢献している。夏場前にプール改修工事を期待するが、コロナ前ほどは戻る気配はない。小口分散型の受注体制により、貸倒リスクの回避を図っている。(南西部・防水工事業)
- 個人のお客さまのリフォーム需要があり、今後の売上は増加を見込んでいる。(中南部・冷暖房設備工事業)
- スムーズに売買となるケースが少なくなっており、時間を要する案件が多くなっている。(南西部・不動産業)
- 少しずつ売れ残り物件が増加している。(中南部・不動産仲介業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和5年6月1日～令和5年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

